

資料 3

IMAMIYA

いまみや小中一貫校

実際に学校統合を通して...

平成27年7月8日@生野区役所

PTA会長 山口義久

校長 堀端和彦

いまみや小中一貫校って？

平成27年4月1日

大阪市立萩之茶屋小学校

大阪市立今宮小学校

大阪市立弘治小学校

と

大阪市立今宮中学校が一つになって
施設一体型小中一貫校として開校。





電子黒板を使った英語の学習



中庭でのスケッチ



一年生を迎える集会



中学校の体育大会の応援



簡単な年表

H22.3 3 小学校の統合に向けての説明会

～

H24.11 今宮中学校区小中一貫校について...

その後、数度の説明会（各地域別、区役所等）

～

H25.10 小学校棟建設工事～遺跡発掘で一時中断（3ヶ月）

4校で一貫校に向けての様々な打ち合わせ...

H27.2 小学校棟完成～小学校の引っ越し、開校準備

H27.4 いまみや小中一貫校 開校

大前提で...

今回、学校の適正配置に関して話していく中で、大前提として、複数の学校がどう統合されるのかで、いろいろと違ってくる。

A校とB校が合体（吸収？）して、A'になるのか。
A校とB校とC校が新たにD校になるのか。

いまみやは3校が統合して新しい学校になった。しかも、中学校も加わった施設一体型小中一貫校なので、お話しする内容も、小学校あるいは中学校だけの統合の話とは必ずしも同じではない。ときにはそういった部分も出てくるかもしれないので、ご注意ください。

・統合にあたって学校教育面で 配慮したこと...

行事をあわせて、子どもたち、先生方になじ
んでもらう。（中学校の体育大会の見学をあ
わせる。芸術鑑賞会を合同で行う。）

早めに年間行事のすりあわせを行う。

（泊行事は、早めに進めないで企画・調整し
ていく必要がある。）

- ・子どもたちの事前交流、実際に統合して、表面化した課題は？

- ・それをどう克服したか。

- ・通学の安全など統合前に課題として心配されたこと。

- ・実際に統合してどうだったか。

・教員について、一気に児童数が学年数十名単位で増加し、良く知らない子どももいる中で、新旧教員間の連携や苦勞した点、また工夫した点



・学校文化、異なる経過、文化を活かしていく上で配慮した点



・小学校を中心として地域コミュニティが形成されている中で、校区地域が広くなり、また、連合町会も複数となり「調整」することが増えたと思うが、どんな点に苦慮し、逆にどんな点で助けられたか。



・その他

P T A

校医・産業医先生について

引っ越し作業

おしまい

